

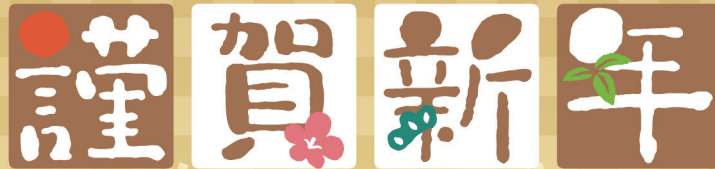
# いきいき人生



## 公益社団法人大田区シルバー人材センター

〒144-0055 大田区仲六郷1-6-9-125  
TEL.03-3739-6666 FAX.03-3734-0722 E-mail.ota@sjc.ne.jp  
<https://www.ota-sjc.or.jp>

会員数 3,018名  
男 1,747名  
女 1,271名  
2023/11/30時点



令和6年



## 新年のご挨拶

### 大田区長 鈴木 晶雅



明けましておめでとうございます。

大田区シルバー人材センターの皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴法人の活動の一例として、一昨年から開催された「スマホサロン」は、延べ100名余りが参加して講師役の会員がスマートフォンの基本的な操作方法を分かりやすく指導し大変好評だったと伺っております。

また、くすのき園の利用者との交流や絆を目的に令和3年4月からスタートした「農園ボランティア」において、貴法人の会員が空き地を立派な農園に整備して、ジャガイモの収穫祭を実施したことや、昨年は六郷幼稚園の園児を農園に招いて地域交流等が行われたともお聞きしております。このように、高齢者の方がそれぞれの知識や経験を活かして、地域のためにご活躍されていることは、区の高齢者施策を推進するうえでも非常に大きな力となります。会員の皆様には引き続きご尽力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

区では子どもから高齢者まですべての区民が安心して地域で暮らすことのできる大田区版「地域共生社会の実現」に向けて、「大田区地域福祉計画」と「おおた高齢者施策推進プラン」でしっかりと将来ビジョンを描き、区内福祉事業者や地域活動団体、区民の皆様と手を携え、住民福祉の増進に全力で取り組んでまいります。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の取扱いが5類に位置づけられました。それに伴い、大田区シルバー人材センターの会員の皆様の活動の場も再び拡大していることと思います。今年も皆様がお持ちの知識や経験を最大限に活かしながら、より一層生き生きと元気に活躍されることを期待しております。

結びに、大田区シルバー人材センターの益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 年頭のご挨拶

### 会長 大越 保正



明けましておめでとうございます。

新しい年を迎え、会員の皆様に心よりお慶び申し上げますと共に、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年はコロナも一段落し、後半は様々なイベントが再開され、沢山の方々楽しいひと時を過ごされました。今年は従来のイベントに加えて、シルバーサロンの再開等、多くのイベントに挑戦して行きたいと考えております。

当センターの就業状況につきましては、契約金額において請負・派遣共に増加傾向であり、特に派遣契約金額につきましては都内においてトップクラスの業績を挙げております。

会員数については微増であり、WEBを含めた様々な広告媒体を利用した新規会員の募集や、会員へのアンケート調査など、会員の希望に沿った業務の拡充に努めております。

現在の社会情勢としては、少子高齢化の影響で人手不足の問題がある一方で、高齢者は増加傾向にあります。当センターはこの社会状況に対応すべく、就業開拓体制を確立し、発注者のご要望に応えるよう、皆様の知識と経験を磨く研修制度の充実に努力致します。

これらの多くの活動を支える為には、会員の方々の健康や生きがい重要です。健康講座など色々な講座・セミナーなどの拡充にも一層、力を入れて行きたいと思っております。

今年も当センターがますます発展し、新しい年が皆様にとって素晴らしい出会いと成長の年となりますように願っております。



OTAふれあいフェスタが2日間ともに暑い日差しの中、3会場「太陽のエリア(平和島公園)」、「緑のエリア(平和の森公園)」、「ふるさとの浜辺エリア(大森ふるさとの浜辺公園)」で開催され、来場者数は2日間で約188,700人でした。



当センターは「緑のエリア」に初めてブースを出展し、会員と職員延べ51名のスタッフが親切・丁寧に対応しました。

スタッフは、来場者への呼びかけ案内、血管年齢測定、センターの紹介・入会案内を行い、2日間で896人が来訪し、待ち行列もできる中、血管年齢測定等をしていました。

「血管年齢が実年齢より若くて嬉しかった」「今年も血管年齢測定ができてよかった」「どんな仕事があるかを教えていただいたので入会を検討します」などの声をいただきました。



いきいきシルバーフェア2023

11月20日(月) ~ 22日(水) 大田区産業プラザPiO

イベント名や会場、内容を一新して今年も開催され、会員・非会員含めて274名が訪れました。お引き受けできる仕事や就業についての案内、会員の作品展示、サークル活動紹介、相談コーナーの他、シルバー世代に今すぐ必要な情報満載の講演や受講者殺到の体験コーナーでにぎわいました。



「最適な睡眠を考える」  
明治安田生命保険相互会社



「楽しく食べて健康に!」  
キューピー株式会社



「整理収納セミナー」  
小宮真理氏



「いきいき美容教室」  
資生堂ジャパン株式会社



作品展示



ミニかべ飾りの制作



貝ちりめん小物講座



植木講座



将棋・陣子事業の紹介



和裁・洋裁・着付け事業の紹介



サークル活動等の紹介



大田区との共催セミナーに39名(一般27名、会員11名、未回答1名)が参加しました。大越会長の挨拶に続き2講演を行い、最後に大田区高齢福祉課の金子課長が挨拶しました。

**【退職後に備えた生活設計】日本証券業協会 田中 尚美氏**

将来のためのマネープランと年金受取額確認方法、資産運用では投資とリスク、NISA制度の変更説明を受け、最後に投資詐欺注意の説明があり、生活設計に必要な金融商品活用について、とても理解しやすい講習でした。



**【50代からの健康管理】(株)ティップネス 福井 仁美氏**

介護が必要になる原因と運動の必要性、シニアの身体づくりと運動チェック要件説明のあと、毎日できる5分体操実技を全員で行いました。さらに、低栄養予防の栄養マメ知識、認知症予防活動など、とても参考になった健康生活講習でした。

**【参加者の声】**「参考になることが多くあって、大変良かった」「丁寧な説明でお金と健康維持方法がわかりやすかった」



田中講師



福井講師



**くすのき園「シルバー農園収穫祭」**

11月15日(水) くすのき園農園

肌寒いくもり空の中、くすのき園にあるシルバー農園において13名のくすのき園利用者と、農園ボランティア10名、センター職員3名が参加して収穫祭が開催されました。大津施設長他のご挨拶後、参加者は二列に並んで一斉に掘り出しました。自分で掘り出したさつま芋を見て嬉しそうに眺めて喜んでいました。「さつま芋で何をつくりますか」の質問に対して、参加者からは、「天ぷら」「焼き芋」「大学芋」「みそ汁」などの答えがありました。

参加者からは、「楽しかった」「シルバーさんありがとう」などの感謝の声をいただきました。

今年の夏は猛暑で土壌の温度が高く、「金時」「紅あづま」など全体的に小ぶりでしたが、無事に収穫することができました。また、2日前には六郷幼稚園児80名による農業体験が行われました。



**安全コーナー 『巨大地震から身を守ろう!』**

関東大震災の発生から100年が過ぎました。関東大震災の経験を持つ人は殆どいませんが、東日本大震災を始めとする各種巨大地震の経験を基に、自分が出来る「命を守る」災害対策を行っておくことが大切です。地震災害は震源地や季節・時間帯などにより異なりますが、各自治体から被害想定が出されており、東京都では建物倒壊が約27,400棟、避難所生活者約313,000人、ライフライン被害では、ある自治体のハンドブックによると、上水道の断水率46%・電力の停電率47%など、となっていますが、重要なことは命を守る事。そのため日頃より災害に対し、自助・共助・公助の体勢作りへの努力が重要となります。また地震の発生時には各自の置かれた状況や状態が違いますから、身を守る方法はそれぞれ異なります。

例えば、自宅での地震対策は以下によります。

- ①家具類の転倒落下防止・配置の工夫
  - ・転倒防止器具類の使用、棚などの収納工夫。
  - ・通路や出入口付近の整理とガラス等に飛散防止フィルムを貼る。
- ②生活用品・衛生用品・貴重品・食料品の確保
  - ・個人で必要となるものをすぐに持ち出せるように

準備しておく。

- ・常備薬、お薬手帳、補聴器、オムツ、眼鏡、入れ歯、保険証、乳幼児用ミルクほか必需品、ペット用餌ほか必需品の予備を確保。
- ③火の元(消火器類)の確認
  - ・電源(感震・漏電)ブレーカー、コンセント、電気関係、ガスの元栓など、火の元を確認する習慣をつける。
  - ・消火器の事前確認。
  - ・初期消火がとても重要。自宅から火を出さない、火災を広げないための行動を考える。
- ④正しい情報収集
 

令和3年5月20日災害対策基本法の一部改正に伴い、「避難に関する情報」部分が変わっているので注意。
- ⑤隣近所との声掛けや助け合い
 

在宅避難・避難所避難か、また、戸建住宅・集合住宅かにより、対策が違って来ますので、常に家族と安全について話し合っておきましょう。(各区など発行のハンドブック等参照)

## 大田区からのお知らせ

### もしもの時にも安心! 「高齢者見守りキーホルダー」に 登録しませんか?

大田区に住所がある65歳以上の方が対象です。緊急時の連絡先や医療情報などを区に登録すると、登録番号と地域包括支援センター等の連絡先が表示されたキーホルダーをお渡しします。キーホルダーを常に身に付けておくことで、外出先等で緊急搬送や保護された際に、医療機関や警察などからの照会に対し24時間体制で迅速に対応いたします。

◆申込先は、お住まいの地域を担当する地域包括支援センターです。お越しの際は、緊急連絡先が分かるものをお持ちください。

#### 見守りキーホルダー裏表画像



問合先: 高齢福祉課 高齢者支援担当  
電話: 03-5744-1250  
F A X: 03-5744-1522

## 「お困りごと相談」のお知らせ

次の日程で「お困りごと相談」(就業上のトラブルや悩みの相談)を予定しています。

相談日時: 1月18日(木)13時30分～

場所: センター本部 作業室

申込方法: 会員番号・氏名・住所・電話番号・相談内容を任意の紙にご記入の上、本部に郵送又はご持参ください。

問合先: 事務局 鈴木 電話: 03-3739-6666

## 今後の配分金の支払日について

12月分

1月31日(水)

※就業報告書は、就業が終わり次第速やかにご提出ください。

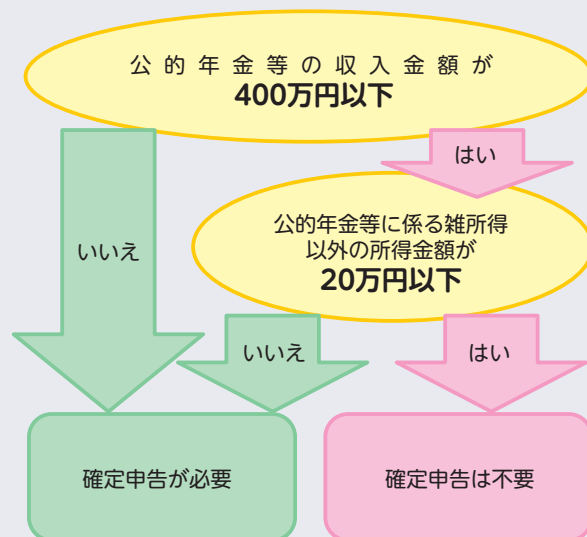
## 令和5年分の確定申告

センターからの配分金は、**所得税法上「雑所得」と**なります。令和5年分の「配分金支払証明書」は、令和6年1月末に郵送いたします。

また、**シルバー派遣事業で就業をされた方の収入は「給与所得」と**なります。派遣就業をされた方には、東京しごと財団から令和5年分の「源泉徴収票」が令和5年12月下旬から順次発送されております。

**「雑所得」・「給与所得」はいずれも、確定申告が必要となる場合があります。**

公的年金等収入が400万円以下で、その他の所得(配分金等で控除後の金額)が20万円以下の場合、確定申告は不要です。ただし、医療費控除等で所得税の還付を受けられる場合もあります。詳細は管轄の税務署にお問い合わせの上、期間内に申告をしてください。



## 『かこサロ』開催のお知らせ

家事援助サービス・子育て支援サービスに就業している会員の交流場所です。みなさん1人就業なので、就業中の悩みやお客様への対応、他の会員さんはどうしているのかな?など、同じ就業の仲間同士お話しませんか?会員コーディネーターも参加します。ぜひご参加ください。



日時: 1月31日(水)13時30分～15時30分

場所: 蓮沼分室  
(西蒲田3-19-1ふれあいはずめま1階会議室)

申込先: 03-6715-9855 蒲田分室